

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	2カ月に1度、定期開催されている運営推進会議において、感染症予防のため書面開催が行われている。書面開催時、議事録を送付し、後日電話などで意見を伺っているが、電話では、幅広い意見を伺うことが難しい。	運営推進会議の書面開催時に意見を募りやすい環境にして、幅広い意見を募り、事業所の運営やサービス向上に活かして行く。	書面開催時の議事録と一緒に返信用封筒や返信用の書面を送付して、意見を出しやすくする。また、参加できない家族に対しても、議事録を送付して情報を開示して、意見を募れるようにする。	12ヶ月
2	35	法人全体で毎年救命救急の実技研修や転倒時等の応急処置方法の学習会を実施しているが、発生時に慌てず速やかに初期対応や応急処置が行えるようにする。	誤嚥や窒息の初期対応の実施訓練の継続。	救命救急の実技研修へ参加する。また初期対応や応急処置の勉強会を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。